



## 5 議事の内容

- 教育長 (開会宣言並びに5名が出席し定足数を満たしていることにより会議の成立を宣言)  
日程第1 会議録署名委員に3番塚崎委員を指名。  
日程第2 前回の会議録の承認について説明をお願いします。
- 教育総務課課長補佐 (日程第2 会議録の承認について説明)
- 教育長 11月27日開催の11月定例会の会議録については、承認いただいたものとして処理させていただきます。
- 教育長 日程第3 教育長の業務について  
秋のイベントが一斉に行われ、ほぼ終了いたしました。12月市議会定例会も本日最終日を迎えております。これから冬に向けて、学校の人事異動や二十歳のつどい、学校教育研究大会などが開催され、年度末には卒業式を行いながら新年度を迎える準備をしております。
- 教育長 何かご意見ご質問はありませんか。
- 教育長 それでは、日程第4 議案に入ります。「(人事案件) 議案第25号 教育長の辞職同意について」説明をお願いします。
- 事務局長 栢元教育長から、12月末をもって辞職させていただきたいということで、11月30日に教育委員会に辞職願の提出がありました。
- 事務局長 この件につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第6号で、自己の事件については、その議事に参与することができないと規定されておりますので、審議が終了するまで栢元教育長にはご退席していただきます。  
その間、石野教育長職務代理者に議事の進行をお願いいたします。  
  
(教育長 退席)
- 事務局長 石野教育長職務代理者におかれましては、席の移動をお願いいたします。  
  
(石野委員 前の席へ移動)
- 石野委員 それでは、議事に進めさせていただきます。  
議案第25号は、人事案件でございますので、非公開での審議としたいと思います。非公開とすることについて採決いたします。いかがでしょうか。  
  
(委員 同意)
- 石野委員 ありがとうございます。議案第25号については非公開といたします。

	(以下 非公開部分)
石野委員	「議案第25号 教育長の辞職同意について」説明願います。
事務局長	(議案第25号について説明)
石野委員	ただいまの説明について何かご異議、ご質問はございませんか。
石野委員	それでは、異議なしと認め、議案第25号は、原案のとおり同意することにします。  (教育長 入室)
石野委員	離席されている間の審議ですが、議案第25号については、同意することとなりましたので、報告いたします。 併せて会議の非公開を解き、教育長に進行をお返しいたします。  (石野委員 自席へ移動)  (教育長 着席)
	(以上 非公開部分)
教育長	今ほどは議案に同意いただきありがとうございました。昨年4月から2年弱の間、教育長を務めさせていただきました。自身の体の都合上、円滑に話すことが困難であるため、このたび教育長を辞職したいと思います。もちろん教育行政を止めることはできませんので、私の後任はしっかりと決めていきたいと思います。後任者はこの後の市議会本会議で審議され、市長の専決で任命となりますので、あえて名前は伏せさせていただきます。色々経験のできた2年弱だったと思います。どうもありがとうございました。12月末までは教育長として務めさせていただきますので、引き続き本定例会の進行役をいただきます。
教育長	それでは、報告事項に移ります。報告事項1「令和5年度市教育支援委員会における教育措置判断結果について」説明をお願いします。
教育総務課長	(報告事項1について説明)
教育長	ただいまの説明について何かご質問はありませんか。
塚崎委員	教育措置判断の結果については、定例会で毎年報告を受けているのですが、果たしてその判断が実際に適切であったのか、いつも心配しております。特に、新1年生が実際に入学をしてから学びの場が適切であったのかについて、その後どのようにして検討しているのでしょうか。
教育総務課長	まず、事前に学校と保護者と相談されてから市教育支援委員会に諮っております。また、実際に学校が始まってから学びなどに変化があれば、その都度、学校と保護者、あるいは関係各位等で継続して話し合いの場を設け、調整を図っております。
塚崎委員	一番困るのは子供ですので、継続して話し合っていただくことを願っております。

教育長 他に無いようですので、次に、報告事項2「新学校給食センター整備に係る基本設計の平面計画（案）について」説明をお願いします。

教育総務課長 （報告事項2について説明）

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

石野委員 停電が起きた場合について、A案、B案だと、ガスでどれくらい対応できるのか。また、C案だと自家発電装置を備えるなどの対策はあるのでしょうか。

教育総務課長 A案、B案の停電時の対応についての資料は手元にありませんが、C案で停電となった場合は、北陸電力から発電車を用意いただいて対応するという事です。

教育長 停電の発生は考えられるのですが、過去の経験からすると、長い期間の停電が起きることはあまり考えられず、色々なフォローをしていくと切りがありません。また、実施計画を策定した3月から比べると、どうしても建材単価等が上がっています。今後より値上がりしていくことが見込まれますが、それは受け止めざるを得ないことだと思います。今回の市議会では、炊飯施設をどうするかという話ができました。色々な研究をしてみた結果、現在の技術では炊飯を行うにはガス施設が最適であると分かりました。10年後の技術がどうなるか不明ですが、現在は計画通りに考えてみようということになっております。

石野委員 C案のオール電化の場合だと、ランニングコストが年間700万円と一番安くて良いと思います。

教育長 保護者負担をどうするかという課題もあります。炊飯を直営で行い小矢部市産の米を使用した場合でも単価は安くないということなので、炊飯施設の導入をどうするかについては、これから継続して考えていかなければならないと思います。

前田委員 現時点のコスト計算については分かりました。現時点で、ガス調理器の方がよいのか、オール電化調理器でもよいのかについては検討した結果だと思うのですが、どちらを選択した場合でも、ガス配管を整備する必要があったり、今後より電気代が上がるかもしれないと、コストがかかる状況には変わらないと思います。  
ちなみに実際に工事はいつから行うのでしょうか。

教育総務課長 令和7年度から着工予定です。

前田委員 工事着工までにランニングコストに直結する燃料費や電気代の変化にも対応できるよう、今年度の基本設計を策定の後に、再考・検討の余地はあります。

事務局長 来年度の実施設設計で決まったことはほぼ確定となります。来年1年間、物価の変化の様子を見まして、削減できるものはないか、より効率的な手法はないかなどは研究していきたいと思っております。

教育長 来年度中に色々な準備・決定を終え、令和7年度にはすぐに工事にとりかかるよう

にしたいと思いますが、状況の変化に応じて、決定したことを変えて対応していくことも必要であると考えております。

教育総務課長

この2年間だけでも、全国平均で人件費9%の増、資材費も22%の増となっております。今後はなるべく施設内の厨房設備等で少し予算を抑えていくことも検討していきたいと思います。

熱源としてのガスについては、厨房機器を温めるだけではなく、空間に放出してしまう熱量が大きいと、空調関係の効率が悪くなってしまいます。対して電気の場合は、厨房機器をそのまま温めるため、熱源としては非常に有利という面も検討した結果となっております。もし今後炊飯施設も導入するとすると、現在の技術では、炊飯を行うにはガスが一番おいしいと言われております。十数年後の厨房機器の更新の際には検討したいと考えております。

教育長

まだ議論の余地はありそうな感じですね。工事に取り掛かるまでは色々と研究して、決定していただきたいと思います。

笹島委員

感想なのですが、1つ目に、予算が限られている中で随分削られていったと思います。最近の子供たちの学びの媒体は動画によるものが多く、実物を生で見るのが少ないので、A案、B案の見学機能が削られたことが残念な気がします。自分たちに身近な、食を支えてくださっている方のところへ、自分の目や足で見学する機会があれば良いと思い、平面図を見させていただきました。動画であれば、地元の施設に限らず、他の施設のものでも見られるので、気持ちとしては残念です。ただ仕方がないことなのは理解しております。

2つ目に、子供たちの食に関することなので、調理員さんたちが気持ちよく十分な環境の中で作っていただきたいと思います。現場の方のご意見もたくさん聞いていらっしゃると思うのですが、先ほど、まだ厨房機器でも予算を抑えることができそうだという話もありました。物品倉庫がケース保管庫になり狭くなっていたり、玄関が1つになっていたりとA案からも随分変わっているなと思いました。とにかく子供たちの食を守る人達が余裕をもって働けるような環境整備へ進めていただけたらと思います。

3つ目に、共用区域の災害倉庫について、C案では削られておりますが、他に移ったのか、面積を削減するために削られたのか、どういう対応があったのかと思いました。

教育総務課長

災害倉庫につきましては、当初防災センターも兼ね備えたものとして検討に入りましたが、施設に防災設備を持たせる場合は巨大なガスバルブ、大きな受水槽、何日か分の発電装置が必要ということであり、結果、給食センターと防災センターの両方を建設する費用が必要となります。また、それを建設する補助金は自衛隊の基地があるような市町村が対象であるため、防災センターとしての機能は今回見送りました。

加えて、新学校給食センターは避難所として指定する予定もなく、近くには津沢コミュニティプラザという避難所に指定された施設もありますので、防災関係の設備を省いたということになります。

教育長

他に質問が無いようですので、次に、報告事項3「第42回市学校教育研究大会について」説明をお願いします。

教育センター所長

(報告事項3について説明)

教育長

ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長

報告事項は以上ですが、全体を通じてなにかご意見ご質問ございますか。

教育長

無いようですので、本日の日程は全て終了いたしました。  
次回は、令和6年1月25日（木）午前10時00分の開催予定です。

教育長

以上をもって閉会します。

以上、小矢部市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により署名する。

令和 年 月 日

小矢部市教育委員会

教育長

署名委員

作成者